

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における内分泌合併症の観察研究」について当センターでは、下記の通りの臨床研究（学術研究）を実施しています。この研究のために患者さんに新たにご負担いただくことはありません。この研究は、今までの診療記録と検査結果に基づいて行われます。また、厚生労働省・文部科学省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守し、倫理委員会の承認のもと、実施されます。

研究背景 糖尿病、高血圧症といった基礎疾患がある患者さんにおいては、新型コロナウイルス感染症が重症化しやすいことが報告されつつありますが、その詳細な原因はわかっておりません。さらに、新型コロナウイルス感染症の際には、甲状腺機能異常症がみられる可能性が報告されています。このような内分泌合併症の背景、頻度、発症時期、経過、障害の程度、適切な治療等は不明です。

研究目的 新型コロナウイルス感染症の内分泌合併症への影響（病態や重症度）を臨床的に明らかにすることです。

研究対象 2020年1月から2021年5月までの間に、日赤和歌山医療センターにて新型コロナウイルス感染症にて入院治療を受けた患者さん。

研究方法 上記の患者さんで、内分泌合併症（糖尿病、高血圧症、甲状腺疾患など）を発症・悪化された方と発症されなかった方について、年齢、性別、身長、体重、症状、治療内容と病気の進行具合、血液検査と尿検査、CTなどの画像検査、併存疾患等を診療情報から後ろ向きに調査を行います。

研究期間： 2021年4月21日～2026年3月30日

個人情報保護に関する配慮 診療内容には個人情報が含まれるため、個人が特定されない方法にて解析を行います。対象となる患者さんの情報は、本研究専用割り振られた番号を用いて識別されますので、個人情報は固く守られます。研究成果につきましては、学会や学術雑誌へ開示することがありますが、その際には解析したデータのみを公開いたしますので、患者さんの個人情報が流出することはありません。

研究に関するお問い合わせ先

患者さんからのご希望があれば、診療情報は研究に使用されませんので、いつでも次の連絡先に申し出てください。診療情報の使用を断られても患者さんに不利益を生じることはありません。

研究担当 日赤和歌山医療センター 糖尿病内分泌内科

海道陽介, 小杉大輔, 伊藤沙耶, 廣島知直, 稲葉秀文, 井上元

同 感染症内科

水野真介, 小林謙一郎, 久保賢児, 古宮伸洋

〒640-8558 和歌山県和歌山市小松原通四丁目20 TEL 073-422-4171 (代表)